



平成 24 年 4 月 20 日  
イーハトーブ株式会社

## 中高年向けソーシャル・メディア「出番！」で、 会員が作った作品数 200 超、トピック数 1000 超を達成

イーハトーブ株式会社が運営する中高年向けソーシャル・メディア「出番！」(<http://debang.jp>)では、会員が作った写真集や小説、エッセイ等を「作品」としてサイト上に“展示”(掲載)しています。このたび、その作品数が 200 を超えるとともに、「作品」のなかのトピック数も 1000 を超えました。

### 1. 「作品」とは

「出番！」におけるコンテンツの主体は、会員が作り出す作品です。中高年が身につけた知識や経験、技術を、サイトが用意するシステムやツールによって容易にデジタル・コンテンツ化できます。その成果を「出番！」では作品と呼んでいます。作品を公開することにより、同じ趣味や関心のある人との交流が生まれます。

各作品はテーマごとのトピックに区分され、展示されています。

### 2. 作品のカテゴリーと、作品数およびトピック数

「出番！」では、「小説・エッセイ・ノンフィクション」、「自叙伝・回顧録」、「写真アルバム」、「美術(絵画・陶芸・オブジェ・その他)」、「朗読」、「楽器演奏」、「俳句・短歌・川柳」、「料理」、「DIY」、「その他」の 10 のカテゴリーに区分し、“展示”(掲載)しています。

平成 24 年 4 月 19 日現在、「作品」数は 237、トピック数は 1206 です。

### (主な「作品」事例)

- ・小説・エッセイ・ノンフィクション [http://www.debang.jp/gallery.php?id=98&mode=show\\_gallery](http://www.debang.jp/gallery.php?id=98&mode=show_gallery)
- ・写真アルバム [http://www.debang.jp/gallery.php?id=178&mode=show\\_gallery](http://www.debang.jp/gallery.php?id=178&mode=show_gallery)
- ・美術(絵画・陶芸・オブジェ・その他) [http://www.debang.jp/gallery.php?id=13&mode=show\\_gallery](http://www.debang.jp/gallery.php?id=13&mode=show_gallery)

### 3. 創作ツール等

作品を見栄えよくし、創作意欲を刺激するために、「画像集ビューア」(平成 24 年 4 月 5 日、プレスリリース済み)と「電子書籍ビューア」(平成 24 年 4 月 12 日、プレスリリース済み)を用意しています。「電子書籍ビューア」はユーザーの「作品」を電子書籍化し、スマートフォンやタブレットでも閲覧できるポイント課金のサービスです。写真や絵画、イラストなどは、「画像集ビューア」を利用することにより、フォルダに含まれている画像を最大 100 枚まで表示するアルバムの作成もできるポイント課金のサービスです。

### 5. URL

<http://debang.jp>

(注)会社概要

## イーハートブ株式会社 会社概要

- 【設立年月】 2007年(平成19年)10月
- 【資本金】 5,000万円(準備金含む)
- 【代表者】 関 雅行
- 【決算期】 9月
- 【主要株主】 取締役、他11名
- 【事業概要】 Webサイトの開発と運営
- 【所在地】 世田谷区代田 5-35-26

【ビジョン】 ユーザーと同世代のスタッフが醸成

退職期を迎えた中高年は、生活環境が変わり、新しいつながりを求めているのは確かです。ところが、若い人たちの間で盛んに利用されているフェイスブックやミクシィなどは、いまだに中高年がなじんでいるとはいえません。

人生の輝かしいキャリアがある中高年には、「培われた経験」と「繊細な感性」による「豊かな知性」があり、「巧みな技」が備わっているにもかかわらず。

そこで、自分たちがソーシャル・メディアを心置きなく楽しむとすればどのようなサービスが必要かを分析し、60代のスタッフが退職を機に試行錯誤しながら手作りで立ち上げたのが『出番!』です。書籍・雑誌の編集、ゲームのプロデュース・制作、レコードのプロデュース、大手企業の広報、新規事業開発などに長年携わってきたスタッフが集まり、5年の歳月を費やしました。

中高年特有のネットに対するリテラシーや個人情報漏洩への警戒心など、解決しなければならぬ問題は山積していますが、『出番!』は「自己主張」「社会貢献」「今だからできる」「手軽さ」「後世に残す・継承する」を大切にします。これにより、自由闊達な表現が展開されて本音で語り合える自己開示型の交流が生まれ、その行動特性を収集解析することによって新たなビジネス・チャンスも生まれると考えています。

【役員】	(役職)	(氏名)	(経歴)
	代表取締役	関 雅行	ゲーム・プロデューサー
	取締役	岡田 雅夫	書籍・雑誌編集
	取締役	中川 佳人	ゲーム開発
	取締役	平井 正幸	企業広報
	取締役	小林 恵智	
	取締役	原禰 俊二	公認会計士
	取締役	牛山 信行	
	顧問	恵志 泰成	書籍・雑誌編集
	顧問	江口 拓	書籍・雑誌編集
	顧問	江田 寛	新規事業開発

(参考)

【作品リスト】



【カテゴリ別リスト①】



【カテゴリ別作品リスト②】



【「小説・エッセイ・ノンフィクション」作品】



## 【「写真アルバム」作品】

### 二月の雪 | I



【写真】 -新井誠-



弘前 糠田川 氷く閉ざされた河川に、そら沈んだボートが何となく静しく見えて

## 【「美術」作品】

### 府中郷土の森公園の梅



府中郷土の森公園の梅林は、古歌を詠くが、東京山地区では唯一の梅林ではないだろうか。自然を愛しながら、民遊園を楽しんだり、近くの喜多川に目をやったりして、子供連れがアブラネタリウムも見られるので、ドクニツク式の設備の園地である。